

おだがいさま

odagaisama

第88号
令和2年
6月1日発行

手作りマスクで支援を!



見守りを兼ねて手作りマスクを配る様子

3人1チームで
手際よくマスクづくり

湯野浜地区社会福祉協議会と湯野浜婦人会が合同で、 布製手作りマスクを高齢者宅へ配布しました

この活動は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりマスクが不足する中、「地域で暮らす高齢者のために何かできないか。」と模索し、取り組んだ活動です。

湯野浜婦人会員12名が、4つの拠点に分かれ、マスクを製作し、約2週間かけて同地区の高齢者宅へ配布していきました。

マスクを受け取った方からは「マスクが少なくなっていたので、洗濯して繰り返し使用できる布マスクは

大変ありがたい。」と喜んでいただくことができました。

布製マスクを製作した婦人会では、「少しでも地域の高齢者の方の役に立てばうれしい。地域の集まりも中止されている状況で、久しぶりに高齢者の方の元気なお顔を見ることができて安心した。」と話しをされていました。

湯野浜地区社会福祉協議会では、手作りマスクの配布を通して高齢者の見守り活動にもつながればと考えています。

令和2年度 事業計画と予算

3月の理事会・評議員会での書面決議により、今年度の鶴岡市社会福祉協議会事業計画と予算が承認されました。

5つの重点事業

1 法人運営の充実・強化

社会福祉法人として、組織運営と組織体制の強化、ガバナンスの強化等を計画的に進めるために策定した「発展・強化計画（第2期）」の見直しを行い、新たな計画（第3期）策定に取り組み、適正な運営に更に努めます。また、本部事務局体制の見直し、強化、同時に狭隘になった事務局の移転について検討を進めます。

2 地域福祉活動の推進

地域福祉活動計画「おだがいさまのまちづくり計画2015」（最終年）の新たな策定作業に取り組むと同時に、市で進めている「地域包括ケア推進^{*1}」について、市と連携を取りながら社会福祉協議会の役割を検討します。また、各福祉センターにおける「地域支え合いプラン」の見直しを行い、第2期のプラン策定を進めます。さらに、社会福祉法人連携による「地域における公益的な取組」を計画的に進めます。

平成30年に鶴岡青年会議所と締結した災害時の協力に関する協定^{*2}を生かし、災害ボランティアセンターが機能できる体制づくりに継続して取り組みます。

3 自立相談支援事業と権利擁護活動の推進

鶴岡地域生活自立支援センター「くらしス」の活動等から見えてくる生活課題を踏まえ、地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けた支援体制の構築を進めるために、コミュニティソーシャルワーク機能の充実を図ります。また、生活困窮者就労準備支援事業（市委託）の充実を図るとともに、地域包括支援センター、障害者相談支援センター等と協力しながら、権利擁護活動及び成年後見制度の啓発活動を進めます。同時に、新たな生活支援サービスの検討を継続して進めます。

4 高齢者福祉、障がい者福祉事業の充実

事業経営に関する課題を抽出してそれぞれの課題解決、方向性を示した「第二期事業経営計画」（最終年）の評価、見直しを行い「第三期事業経営計画」の策定に取り組みます。

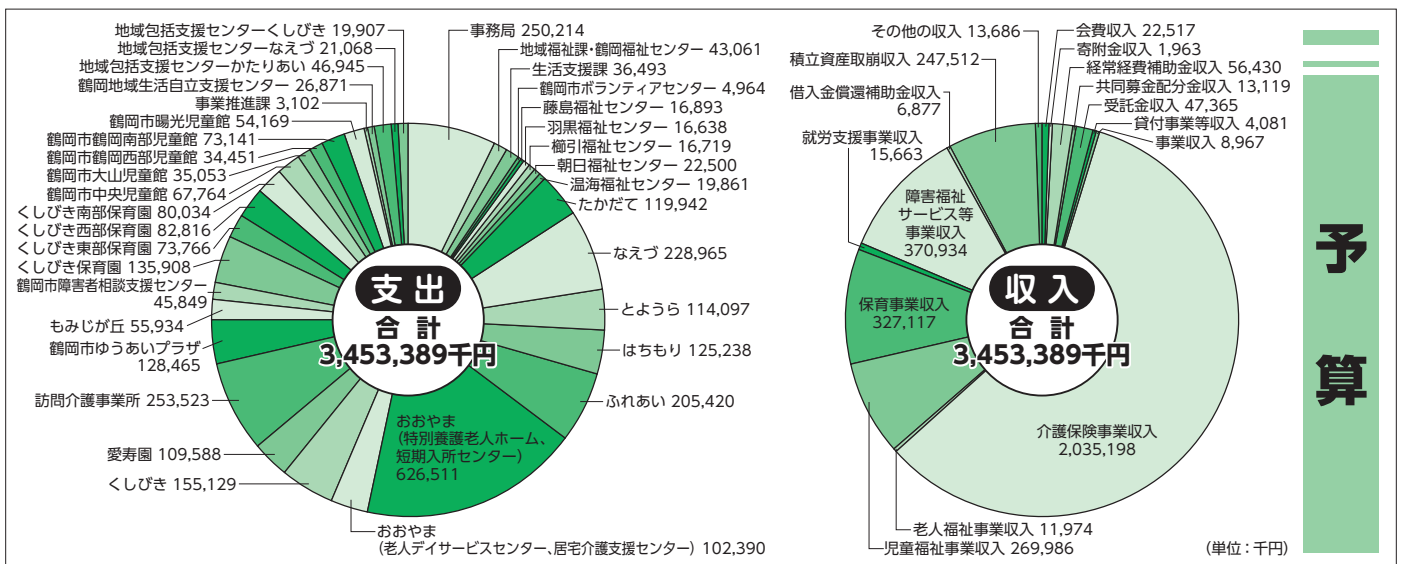
国が提唱する、高齢者と障がい者への福祉サービスを同一の事業所で一体的に提供していく「共生型サービス」の検討を継続して進め、同時に、事業全体の運営について中・長期的な方向性の検討を行います。また、地域における公益的な取組を各施設の特色を生かしながら継続して進めます。

5 児童福祉事業の充実

「発展・強化計画」（第2期）に盛り込まれた、児童福祉事業の「サービスの質の向上と管理体制の強化」について評価、見直しを行い、特に事務管理の効率化、リスクマネジメント体制の強化、各施設における公益的な取組を継続して進めながら事業の充実に努めます。また、本部事務局における児童福祉事業の運営体制の強化を更に進めます。

*1 地域包括ケア推進：住まい、医療、介護、予防及び生活支援を一体的に提供する、地域包括ケアを、高齢者に限らず障がい者や子ども、生活困窮を抱える人や社会的孤立状態にある人など幅広く対象とし、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる社会を構築すること。

*2 鶴岡青年会議所と締結した災害時の協力に関する協定：鶴岡青年会議所から、鶴岡市で大災害が発生し災害ボランティアセンターが設置されたときに、人材の派遣や資機材等の調達などを協力したいという申出があり、平成30年12月26日に「鶴岡市災害ボランティアセンターの運営等に関する協定」を締結した。



予算

事業計画

鶴岡市社会福祉協議会は、本市における地域福祉推進の中核団体として、住民がお互いに支え合い、安心した暮らしと優しさを育む福祉のまちを創るため、住民の主体的参加と行政並びに関係団体、他社会福祉法人との協働による『おだがいさまのまちづくり』を推進します。

地域福祉事業	<p>地域福祉活動計画「おだがいさまのまちづくり計画2015」（平成28年度～令和2年度）に基づいた地域福祉推進活動の検証を行うとともに、次期地域福祉活動計画の策定を進めます。</p> <p>○福祉コミュニティづくり事業 学区・地区社協に対する活動助成金の交付や、学区・地区社協連絡委員会における情報交換会、研修等の実施により、地域課題等の共有、先駆的事業の啓発を図ります。また、学区・地区ごとの「地域支え合いプラン」策定を促進し、住民主体の地域福祉活動の指針、基盤づくりを推進します。</p> <p>○おだがいさまのまちづくり事業 誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けていくために、小地域における見守り・支え合いなどの福祉活動や、地域課題の把握と対応の仕組みづくりを支援し、地域住民の福祉意識を高め、地域の福祉力の向上に努めます。 ・福祉活動支援事業 ・おだがいさまネット活動推進事業 ・人にやさしいまちづくり事業 ・地域福祉の担い手発掘・養成事業 ・福祉関係団体等助成事業 ・仲間づくり交流事業</p> <p>○会食・配食交流事業 学区・地区社協等が実施主体となり、コミュニティセンター、公民館単位で会食会及び配食サービスを実施し、健康講座や介護予防、消費者被害等の啓発活動を交えながら参加者同士の交流を行い、仲間づくりや生活支援を図ります。</p> <p>○福祉有償移送サービス事業 要介護等認定者、身体障害者手帳・療育手帳所持者で、家族等の支援や公共交通機関の利用が困難な方々に対して、福祉車両により通院などの外出を支援します。また、安全運行維持のための運転講習、運營業務体制の検討を行います。</p> <p>○ボランティア活動推進事業 ボランティア活動の相談、調整、情報提供、専門講座などを行い、人材の養成や活動づくりを行います。また、市内の企業からボランティア活動をしたいたいの相談も増えていることから地域課題に対応するマンパワーとして連携できるよう関係構築に努めます。</p> <p>○地域福祉運営事業 社協事業を広く住民に紹介する「福祉のつどい」の開催や、長寿者を祝いの「鶴亀番付の発行」を継続して行います。</p> <p>○大震災等支援活動推進事業 鶴岡市へ避難している方々へ必要な情報提供等に努め、関係機関と連携し個別訪問を行うなど、状況に応じた身近な居住地域における支援体制の調整を図ります。</p> <p>○地域における公益的な取組の推進 地域にある社会福祉法人と連携し、制度の狭間にある人への支援や地域課題に向き合い、具体的な活動ができるよう仕組みづくりに努めます。</p> <p>○食の自立支援事業（市受託） ○福祉バス運行事業（市受託） ○共同募金配分金事業</p>	生活支援事業	<p>様々な社会問題が地域に潜在していることを踏まえ、相談者が抱える課題を総合的に捉え、課題解決に取り組むとともに、多様な支援を活用できるよう関係する相談機関との連携を推進します。既存のサービスや制度では支援できない課題に対応する新たな生活支援サービスの検討を行います。</p> <p>○ふれあい福祉相談事業 経済的な問題や福祉全般に関わる相談を受け、貸付など課題解決につながる制度を紹介するとともに、必要に応じて専門機関の紹介や橋渡しを行います。相続・多重債務など関係機関協力の下、無料法律相談（予約制）を年14回開催します。</p> <p>○日常生活自立支援事業（県社協受託） 認知症の進行や知的障がい、精神障がいなどで判断能力の低下があり、日常生活における各種契約や金銭管理などの生活行為に不安がある方に対し、住み慣れた地域で本人が希望する生活を継続できるよう、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理の支援を行います。</p> <p>○成年後見推進事業 成年後見制度による後見人となり、専門家による後見活動へのアドバイスを受けながら被後見人の生活、療養看護及び財産の管理を行い、個人の権利を擁護します。また、市民に対し広く制度の普及啓発を図るとともに、後見を受任している各種団体や専門職とのネットワークを強化し、成年後見人制度の利用促進に努めます。</p> <p>○生活福祉資金貸付事業（県社協受託） ○たすけあい資金貸付事業</p>	
	<p>○地域包括支援センター（市受託） ○鶴岡市障害者相談支援センター（市受託） ○鶴岡地域生活自立支援センター（県・市受託） 「くらし」 「したくホーム」</p>		高齢者福祉事業	<p>「利用者の目指す生活、自分らしい生活」を送るための支援に努め、市民、利用者から信頼され選ばれる高齢者福祉サービスを提供します。</p> <p>○在宅サービス事業 ・通所介護事業・訪問介護事業 ・居宅介護支援事業 ・短期入所事業・訪問入浴事業</p> <p>○入居サービス事業 ・特別養護老人ホーム・グループホーム ・高齢者生活福祉センター（市受託）</p> <p>○独自事業 ・介護職員初任者研修 ・介護職員実務者研修 ・生涯現役推進事業「なりげんき塾」 ・専門職資質向上研修</p>
	<p>利用者が、地域の中で安心して自立した日常生活を送ることができるように、関係機関との連携を図り、意思決定の支援を心掛け、利用者の望む暮らしに向けた支援と権利擁護の推進を図ります。</p> <p>○就労継続支援事業 ○在宅支援事業 ・生活介護事業 ・自立訓練事業（生活訓練） ・日中一時支援事業 ・居宅介護事業・重度訪問介護事業 ・訪問入浴事業・短期入所事業</p>			障がい者福祉事業
	<p>子ども・子育て支援新制度等を踏まえ、複雑化するニーズに対応しながら、子どもの健全育成を図るとともに、関係機関との連携強化に努め、子どもや保護者にとって安全で安心な子育て環境づくりを推進します。</p> <p>○保育園 ○子育て支援センター ○児童館（市受託） ○学童保育所及び放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業） ○子育て広場「まんまルーム」（市受託）</p>		児童福祉事業	

情報掲示板

鶴岡市社会福祉協議会正規職員採用試験 (令和3年4月1日採用予定)

■受験資格

昭和46年4月2日以降に生まれた方で、下記の資格・免許を取得している方又は令和3年4月末日までに取得見込みの方

- 社会福祉士 ○精神保健福祉士 ○介護福祉士
- 介護支援専門員
- 保育士 ○保健師 ○看護師 ○准看護師
- 理学療法士 ○作業療法士

■採用予定数 若干名

■試験日

- 一次試験 作文試験 令和2年8月2日(日)
- 二次試験 面接試験 令和2年8月30日(日)

■試験会場

鶴岡市総合保健福祉センター にこ♥ふる

■応募方法

○募集要項・応募書類の取得

- ・事務局職員厚生課で交付します。
- ・本会ホームページからダウンロードできます。
- ・郵便で請求する場合は封筒に「職員募集要項請求」と朱書きし、宛先を明記した返信用封筒(角形2号、140円分切手貼付)を同封して、下記まで請求して下さい。

〒997-0033 鶴岡市泉町5-30
社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会
事務局職員厚生課

○募集期間

令和2年6月8日(月)～令和2年7月17日(金)
午前8時30分～午後5時15分
(土、日、祝日を除く)

※郵送の場合、7月17日(金)までの
消印有効です。



赤い羽根募金 配分施設・団体のお知らせ

令和元年度に皆さまからご協力いただきました赤い羽根共同募金は、令和2年度の地域福祉推進のため施設や地域で行われる活動に役立てられます。

＜本市の福祉施設・団体への配分総額：8,644,000円＞

配分団体	
地域福祉 在宅福祉事業	第一学区社会福祉協議会
	第五学区社会福祉協議会
	湯野浜地区社会福祉協議会
	NPO法人明日のたね
	NPO法人ぼらんたす
	NPO法人しえぼ
	自立支援センターふきのとう
	CAP庄内
	鶴岡市ボランティア連絡協議会
	山形県盲ろう者友の会
「福祉の心」 推進事業	(福)新形愛育会 新形保育園
	くしびき東部保育園
障がい者 小規模作業所 支援事業	NPO法人鶴岡福祉村 障害者支援オフィス「ひので」
	NPO法人一歩 多機能作業所いちほ
	NPO法人花の会 手作りクッキーおからや
	NPO法人やすらぎの会 就労継続支援B型作業所きらり
	NPO法人やすらぎの会 就労継続支援B型作業所あけぼの
	NPO法人工房せい
	NPO法人工房せい つどいの家
	民間立 学童保育所 支援事業
第一学区学童保育所 星の子	
第四学区学童保育所 太陽の子3	
第五学区学童保育所 あおぞらクラブ	
第五学区学童保育所 おひさまクラブ	
鶴岡市西部児童館	
黄金放課後児童クラブ	
福祉車両 整備事業	NPO法人花の会 手作りクッキーおからや
	NPO法人鶴岡ダルク
	(福)敬愛会 美咲こども園

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます
(令和2年3月7日から令和2年5月1日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

- ◎鶴岡福祉センター(福祉施設)へ
- ・(株)クレインヒル 様 布製マスク250枚
 - ・鶴岡西ロータリークラブ 様 消毒液20L 7個

- ◎鶴岡福祉センターへ
- ・齋藤 博 様 フェイスガード10個

- ◎羽黒福祉センターへ
- ・鶴岡市立羽黒小学校 児童会 様 5,000円

- ◎温海福祉センターへ
- ・佐々木 康夫 様 50,000円

- ★櫛引すこやかセンターへ
- ・(株)イタガキ 様 マスク(50枚入り)2箱

- ★鶴岡市高齢者福祉センターおおやまへ
- ・(株)イタガキ 様 マスク(50枚入り)2箱
 - ・小林 喜久子 様 手作りマスク30枚

- ★鶴岡市ゆうあいプラザかたくるまへ
- ・鶴岡市婦人赤十字奉仕団 委員長 齋藤 春子 様 麦茶パック2袋、コーヒーセット1箱
タオル9枚、スティックコーヒー1箱
 - ・イオンリテール(株) イオンモール三川店 様 商品券21,300円分
タオル類36枚

- ★第一学区学童保育所へ
- ・庄内ヤクルト販売(株) 様 ヤクルト125本
 - ・佐藤 信 様(98歳) 手作り木工ブロック5個

- ★第二学区学童保育所へ
- ・庄内ヤクルト販売(株) 様 ヤクルト66本

- ★第四学区学童保育所へ
- ・庄内ヤクルト販売(株) 様 ヤクルト114本

- ★大山放課後児童クラブへ
- ・庄内ヤクルト販売(株) 様 ヤクルト60本

- ★鶴岡西部放課後児童クラブへ
- ・鶴岡「小さな親の会」様 ボールカゴ1基、体操用マット2枚
 - ・庄内ヤクルト販売(株) 様 ヤクルト60本
 - ・佐藤 信 様(98歳) 手作り木工ブロック2個
 - ・鶴岡市立鶴岡第一中学校 様 手作りマスク116枚

おだがいさま

第88号
令和2年6月1日発行
発行部数 48,800部



編集・発行
社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会
鶴岡市泉町5番30号(にこ♥ふる2階)
TEL 0235-24-0053 FAX 0235-23-9110
ホームページ <http://www.shk01.jp/>



鶴岡福祉センター TEL 24-0053
藤島福祉センター TEL 64-3100
羽黒福祉センター TEL 62-4534
櫛引福祉センター TEL 57-5300
朝日福祉センター TEL 53-2795
温海福祉センター TEL 43-2114

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。